

課題名	外来がん治療における情報提供の実態調査と報告内容に関する検討
承認番号	2022-33 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 薬剤部 氏名 林 哲哉
研究期間	(西暦) 2022年12月 ~ (西暦) 2023年3月
研究の意義・目的	2020年度(令和2年)の診療報酬改定にて外来化学療法を実施する医療機関と薬局薬剤師との連携(薬薬連携)を強化し、より質の高い医療を提供する観点から「連携充実加算」が新設されました。当院では、2020年(令和2年)4月より算定を開始しました。保険薬局からの情報提供に関する実態の調査を行い、患者さんへの継続的な薬学管理のための適切なフォロー体制を築くことで、今後の薬薬連携の強化とより質の高い医療を提供することを目的とした研究です。
研究の方法 (対象期間含む)	2020年4月~2022年3月に当院の外来で抗がん剤による治療を受けた患者様で、薬局への情報提供を行った患者様を対象とします。 当院より情報提供を行った件数、保険薬局からの返信件数を調査し、また、その返信報告書の内容により有害事象の発現状況、薬剤師より必要な処方提案、受診の勧奨、市販薬の提案などの有無を調べ、保険薬局の薬剤師の介入により質の高い医療に貢献できたか検討していきます。
試料・情報の利用目的及び利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供される場合はその方法を含む)	返信報告書やカルテより抽出した情報は本研究のみに使用し、個人情報を守るために患者様の氏名、生年月日、住所、カルテ番号など個人を特定できる情報は使用しません。使用するデータは、個人が特定できる情報と切り離して使用します。対象患者様よりデータ使用不可の申し出を頂いた場合には研究対象より除外いたします。
利用又は提供する試料・情報の項目	年齢、性別、がんの種類、診療科、治療内容(レジメン)、当院からの情報提供内容、有害事象発現状況を保険薬局からの返信報告書やカルテより調査します
試料・情報を利用する者の範囲	研究責任者 林哲哉 共同研究者(阿部多一、住谷達也、井口恵美子(薬剤部))
試料・情報の管理における責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	責任者 薬剤部 林哲哉
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 薬剤部 氏名 林 哲哉 TEL:045-628-6100(代表) 内線3808(事務局) / FAX:045-628-6101